



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和4年7月12日
文責：校長 江上 知男



マスクで学習(4年)

「第7波の到来」に備えましょう！

先週から急激に増えてきたコロナ感染…県全体もそうですが、学校として「とても深刻な状況」になっています。メール等でお知らせしていますが、12日現在複数の学級を「閉鎖」として、何とか感染をくい止めようとしています。とにかく、学期末の大切な時間ですので「可能な限り子どもたちの学習機会を確保したい」と考えています。今後とも臨機応変に対応していきますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

そこで、「学校が行っている対策」と「家庭と連携させていただく対策」を改めて整理しました。

＜学校が特に行っている感染防止対策＞

- 1 健康観察の徹底と校舎内でのマスクの着用(校舎外では非着用)。
- 2 給食時の「黙食」及び授業時の子ども同士の交流の制限。
- 3 室内でのエアコン使用と換気の徹底。
- 4 複数の学年が集まる集会及び保護者が集まる行事等の制限または中止。

＜家庭と学校が連携させていただく感染防止対策＞

- 1 登校前に必ず検温・体調確認をするとともに、「体温チェックカード」提出をお願いします。
- 2 「本人の発熱・体調不良」及び「リスクレベル2以上時の同居家族の発熱・体調不良」等がある場合、自宅待機をするとともに学校への相談をお願いします(現在リスクレベル2)。
- 3 学校へは、予備を含めて複数マスクの持参をお願いします(可能であれば、感染防止の効果が高いとされる「不織布マスク」にしていただければありがたいです)。
- 4 本人及び同居家族が「PCR及び抗原検査受検」「濃厚接触者に特定」等になった場合、また検査結果が判明した場合は、学校に必ず連絡をお願いします。

～学校は「守秘義務」を履行しますので安心してお知らせください～

「人権学習」を大切にしています！

学校で行う全ての教育活動の「ベース」になるのが人権教育です。6年生が戦争や原爆の事実をとおして「平和」について学ぶのも、5年生が水俣病の事実をとおして「公害」「環境」について学ぶのも人権教育です。そして、日常生活の中で「友達に温かい言葉かけをしている」「自分の気持ちを友達にきちんと伝えようとしている」などの子どもの姿は、「積み重ねの成果」だと言えます。



学習の挿絵(1年)

そういえば、運動会の応援合戦共同エールで6年生リーダーが「コロナで参加できない人への思い」「侵攻されたウクライナの人たちへの思い」を言葉として入れていましたが、このようなことを行動に表すことができることこそ、人権教育を積み重ねてきた大きな成果だと思います。

さて、1学期の「人権学習」は、6月下旬から7月上旬に設定していました(出席状況の影響で、まだ学習が終わっていない学年があります)。本校では、子どもたちの発達段階に合わせて、様々な人権課題について正しい理解と認識を培えるよう取り組んでいます。学習内容は、子どもの実態に適したものを考えるとともに、嘉島中との連携も意識します。2学期・3学期(性教育)にも取り組みます。

私は、人権学習をとおして、子どもたちには「何が正しいのか。何がおかしいのか」という【ものさし】を心の中に作って欲しいと考えています。そして、日頃の生活における自分の行動や心の動きを、人権学習で培った【ものさし】と照らし合わせ、振り返って欲しいのです。その繰り返しが、「差別をしない・許さない」大人になるための成長につながると信じています。